

平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年10月30日

上場会社名 株式会社ピーエスシー 上場取引所 東
 コード番号 3649 URL http://hos.ne.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相原 輝夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 藤田 篤 TEL 089 (947) 3388
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の業績（平成26年1月1日～平成26年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	2,105	47.7	768	123.7	771	123.4	476	124.5
25年12月期第3四半期	1,425	24.9	343	14.1	345	14.7	212	21.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	55.01	53.73
25年12月期第3四半期	24.53	23.92

(注) 平成26年1月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。このため、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第3四半期	2,523	2,189	86.8	252.81
25年12月期	2,194	1,842	84.0	212.76

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 2,189百万円 25年12月期 1,842百万円

(注) 平成26年1月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。このため、1株当たり四半期純資産は、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年12月期	—	5.00	—		
26年12月期（予想）				10.00	15.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 平成26年1月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。このため、平成26年12月期（予想）の年間配当金合計は、当該株式分割前の30.00円に相当いたします。

3. 平成26年12月期の業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,870	20.5	1,169	43.5	1,187	41.6	736	42.1	84.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期3Q	8,660,800株	25年12月期	8,660,400株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	94株	25年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期3Q	8,660,570株	25年12月期3Q	8,650,254株

（注）平成26年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。このため、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）は、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
4. 補足情報	6
(1) 経営管理上重要な指標の推移	6
(2) 生産、受注及び販売の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、民間投資は改善し、雇用と所得環境が着実に改善するもとで個人消費も底堅く推移しました。

当社が主な市場とする医療業界におきましては、少子高齢化の加速に伴う疾病構造の変化に応じた「病院完結型」医療から「地域完結型」医療への転換期に差し掛かっており、地域連携機能やヘルスケア分野も含めたICT化が今後の実質的な必須要件となりつつあります。また、経済産業省の「医療の国際化」や厚生労働省の医療制度改革等の推進により、市場規模の一層の拡大に期待感が高まっており、政府の取組みにおいても医療分野のICT化は重要施策の一つとして取り上げられるなど、今後も医療情報システム市場はさらなる成長を続けていくものと考えられます。

このような環境の中、当社では、大学病院をはじめとする大規模病院や地域中核病院等への医療用データマネジメントシステムClaioや院内ドキュメント作成／データ管理システムDocuMakerを中心とした院内データ総合管理ソリューション群（※1）の販売・導入に注力するとともに、ハイレベルな製品力が高い市場評価を得ている診療所眼科カルテソリューション（※2）の代理店導入にも積極的に取組み、病院案件48件及び診療所案件74件の新規・追加導入を行いました。当社ソリューション群は、引続き堅調に導入実績を伸ばしており、中小規模病院への導入も着実に増加しております。

この結果、当第3四半期累計期間における当社の売上高は、2,105,544千円（前年同期比47.7%増）となりました。また、営業利益は768,375千円（同123.7%増）、経常利益は771,564千円（同123.4%増）、四半期純利益は476,379千円（同124.5%増）となりました。

研究開発活動については、小規模病院及び診療所市場において新たな需要を創出・拡大すべく開発した小規模医療機関向け医療用データファイリングシステムClaioBOXを平成26年7月よりリリースしております。ClaioBOXは、大規模病院スペックのClaioを、アプリケーションデータ取得／連携ツールP-Launcherを用いることで基本スペックはそのままに小規模医療機関でご利用いただける画像・文書ファイリングシステムパッケージであります。現在、全国に供給可能な販売網の構築に向けた最終調整に鋭意取り組んでおります。

また、医療以外の分野においても、学会等を通じてID-Connectorに対する多くの引合いを受けております。

※1. 紙カルテ／文書アーカイブシステムC-Scan、カルテ記事記載システムC-Note、可搬電子媒体（PDI）入出力システムPDI+ MoveByなど院内データの一元管理を実現する「画像と文書の統合ソリューション」群であります。

※2. Claioと電子カルテREMORAを組合わせた眼科に特化したソリューションであります。

なお、当社は平成26年11月1日をもって、社名を株式会社ピーエスシーから株式会社ファインデックスに変更いたします。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、2,523,587千円となり、前事業年度末と比較して329,190千円の増加となりました。これは、主に現金及び預金の増加663,566千円に対し、受取手形及び売掛金の減少280,370千円による流動資産の増加348,348千円によるものであります。

負債は、334,091千円となり、前事業年度末と比較して17,691千円の減少となりました。これは主に、未払消費税の増加23,564千円に対し、未払法人税等の減少25,976千円、支払手形及び買掛金の減少20,006千円による流動負債の減少24,601千円と、長期前受金の増加6,938千円による固定負債の増加6,909千円によるものであります。

純資産は、2,189,496千円となり、前事業年度末と比較して346,882千円の増加となりました。これは、主に利益剰余金の増加346,471千円によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年6月20日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」の数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	782,374	1,445,940
受取手形及び売掛金	824,986	544,616
商品	40,434	32,450
仕掛品	699	269
その他	55,129	28,696
流動資産合計	1,703,624	2,051,973
固定資産		
有形固定資産	67,632	62,864
無形固定資産		
ソフトウェア	318,935	298,212
その他	344	344
無形固定資産合計	319,279	298,556
投資その他の資産	103,860	110,192
固定資産合計	490,772	471,613
資産合計	2,194,397	2,523,587
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,452	28,446
未払法人税等	170,485	144,509
その他	122,211	143,592
流動負債合計	341,149	316,548
固定負債		
その他	10,633	17,542
固定負債合計	10,633	17,542
負債合計	351,782	334,091
純資産の部		
株主資本		
資本金	247,669	247,682
資本剰余金	217,669	217,682
利益剰余金	1,377,294	1,723,765
自己株式	-	△390
株主資本合計	1,842,633	2,188,738
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△19	757
評価・換算差額等合計	△19	757
純資産合計	1,842,614	2,189,496
負債純資産合計	2,194,397	2,523,587

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,425,092	2,105,544
売上原価	634,037	787,837
売上総利益	791,055	1,317,706
販売費及び一般管理費	447,595	549,330
営業利益	343,460	768,375
営業外収益		
受取利息	161	224
受取配当金	150	150
助成金収入	1,386	3,500
その他	360	202
営業外収益合計	2,058	4,077
営業外費用		
株式交付費	160	888
営業外費用合計	160	888
経常利益	345,358	771,564
税引前四半期純利益	345,358	771,564
法人税、住民税及び事業税	120,005	297,571
法人税等調整額	13,151	△2,385
法人税等合計	133,157	295,185
四半期純利益	212,200	476,379

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社の事業は、医療システム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

当社の事業は、医療システム事業の単一セグメントであります。

(1) 経営管理上重要な指標の推移

	第29期 第3四半期累計期間	第30期 第3四半期累計期間	第29期
売上高 (千円)	1,425,092	2,105,544	2,382,635
営業利益 (千円)	343,460	768,375	814,766
経常利益 (千円)	345,358	771,564	838,367
四半期（当期）純利益 (千円)	212,200	476,379	517,836
純資産 (千円)	1,537,493	2,189,496	1,842,614
総資産 (千円)	1,697,242	2,523,587	2,194,397
1株当たり純資産 (円)	177.56	252.81	212.76
1株当たり四半期（当期）純利益 (円)	24.53	55.01	59.85

(注) 平成26年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。このため、1株当たり純資産及び1株当たり四半期（当期）純利益は、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

(2) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期累計期間の生産実績は、次のとおりであります。

事業部門	生産高 (千円)	前年同四半期比 (%)
医療システム事業	551,134	104.7

(注) 1. 金額は当期総製造費用によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第3四半期累計期間の受注状況は、次のとおりであります。

事業部門	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
医療システム事業	1,564,810	97.4	445,179	80.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第3四半期累計期間の販売実績を販売・サービス種類別に示すと、次のとおりであります。

販売・サービス種類	販売高 (千円)	前年同四半期比 (%)
ソフトウェア	1,639,485	149.3
ハードウェア	137,393	153.4
サポート等	328,664	138.2
合計	2,105,544	147.7

(注) 1. 「サポート等」は、前第3四半期累計期間における「メンテナンス等」の名称のみを変更したものであり、区分等の変更はありません。したがって、前年同四半期比は「メンテナンス等」との対比を記載しております。
2. 当第3四半期累計期間における主な販売先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第3四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)		当第3四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
日本電気株式会社	257,674	18.1	370,076	17.6
株式会社富士通アドバンスエンジニアリング	78,195	5.5	232,367	11.0

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。